

# 看護部活動だより

## 阿品土谷病院看護師だより その1

今回は、当院で働いている看護師を数名紹介したいと思います。経験年数が長い看護師、育ちざかりのお子様を抱えながら仕事と家庭を両立している看護師、看護とは無関係の社会経験を経て資格を取得した看護師など様々です。当院においてどのように感じながら仕事をしているかを紹介します。

育休後、夜勤専従で働いています。  
私が思うに、当院にて夜勤専従で働くメリットは、

- ・朝から忙しく子供達の支度をしなくても良い
- ・家に居る時間が長い
- ・公休が多い
- ・昼間に自分の時間が長くとれる
- ・安心感が得られる

です。旦那さまは大変だと思いますが・・・ガミガミと言う人でなくて助かっています。



今回、紹介欄の写真は自分を動物か植物で例えてもらいました。お楽しみに…



看護師の資格を取得し、当院に入職して早いもので2年目になりました。と言っても、22～35歳までは一般企業で事務職を経て、娘の病氣～死をきっかけに、先ずヘルパーの資格を取得し、その後、看護師の学校へ4年間通学しました。ここまで至るには、色々ありましたが、現在は、息子（小2）と二人暮らし。残業もほとんどなく、夜勤希望もある程考慮して頂けるので、子供にもあまり寂しい思いをさせることなく、働ける職場で良かったと感じます。

周りの先輩方も優しく、ゆっくり丁寧に色々な事を教えて頂いています。看護師としての経験はまだですが、自分のペースでこれからも色々な事を学んでいきたいと思っています。



あかね会に入職し、16年目を迎えました。あっという間だった様な…不思議な感覚です。

入職時の配属は、本院のNICUに配属され、小さな赤ちゃんを相手に緊張しましたが、笑ったりしながら充実した3年目を迎える頃、結婚へ…。新居は、当院が所在する近郊だった事から、当院へ転勤する決意をしました。転勤後は、看護の対象が赤ちゃんから高齢者へ。看護業務の違いを強く感じ、「辞めたい」と思う事も度々ありましたが、病棟スタッフに恵まれ、乗り越える事ができました。

現在は、主任3年目。反抗期の11歳と8歳の息子二人を子育て中。仕事と家庭の両立はとても大変ですが、家族の大きな支えと働きやすい当院、また病棟スタッフのおかげで、ここまで看護師を続けてこられたのだと思っています。



次のページもご覧下さい



看護部ホームページ委員会作成